

令和6年度 第1回 学校運営協議会 議事録

校名	府立茨木西高等学校
校長名	森脇 正浩

開催日時	令和6年5月29日(水) 15:30 ~
開催場所	府立茨木西高等学校 本館1階 校長室
出席者(委員)	山本 稔会長、谷 郁夫副会長 小出 恵市委員、藤田 勝宏委員、清原 隆志委員、山口 祐子委員
出席者(学校)	森脇校長、亀山教頭、神牧事務長、末永、安木、高須、幡掛、大西
傍聴者	0名
協議資料	「令和6年度 学校経営計画」他
備考	

議題等(次第順)

- ・学校長挨拶
- ・議会委員並びに事務局員の自己紹介
- ・協議  
「令和6年度 学校経営計画」について

協議内容・承認事項等(意見の概要)

【令和6年度学校経営計画について】

校長より 概要説明

- (質問)3(1)遅刻者数3%減の基準となる数値は。  
⇒令和5年度2176人を基準に3%減をめざす。
- (質問)夏期語学研修の応募状況は。  
⇒応募数25名の中から、20名を選考した。
- (質問)時間外勤務について、大阪府や地域、学校全体の動きは。  
⇒残業数は、減ってきている。一斉退庁日の設定、ノークラブデーの設定などの工夫をしている。また、教育庁は勤務状況をチェックしている。
- (意見)教職員の超過勤務については、長期計画で対応していただきたい。
- (意見)資料の電子化をすすめていくことで、教職員の資料作成に時間がかかることを知ってもらう必要がある。
- (意見)SSWの利用について、ぜひすすめてほしい。
- (意見)管理職がかわったが、全般的な指標について、もとに合わせている気がする。教職員と話をして設定されてはどうだろうか。  
指標を大きく変更することはなかなか難しい。新規事業をもっと出してほしい。
- (質問)途中で進路を変更する生徒を心配していたが、高校での計画を拝見して安心した。進路を変更する前に中学校側にも相談してほしい。  
⇒中学校と連携をとっていきたい。
- (感想)1人1台端末について、活用の度合いは中学校で差がある。中学校で利用したことがない子どもたくさんいるかもしれない。  
親が心配するより、子どもたちは利用できている印象がある。
- (意見)自習室の活用について、最近、子どもたちは、静かなところより、友達同士で勉強することが増えている。
- (質問)授業のわかりやすさを保護者に聞いている意図は。  
⇒家でも授業について話をしているかがわかる。
- (質問)遅刻者について、通院などもカウントしているのか。  
⇒カウントしているが大きな影響はない。
- (質問)学校行事の増減は。  
⇒かわらない。
- (意見)自転車通学について、坂の下から飛び出す生徒がたくさんいて、スピードも出ていて怖い。  
⇒徹底して指導していきたい。SHRなどでも声掛けをしている。
- (意見)不登校の児童はそれなりにいると思うが、いろいろな人と話すことが効果的だと考えている。何でも話せる雰囲気大切。  
⇒学校の教員以外にもいろいろな人に関わっていただきたい。SC、SSWも活用していきたい。SC相談は保護者利用も増えている。
- (質問)根本的に先生の数が少ないと聞いているが、どうか。  
⇒教職員数は、やはり少ない。校長会などでも適正な配当をしてほしいと要望している。
- (質問)部活動の外部指導員の活用状況について  
⇒いろいろな活用の仕方があるので、利用していきたい。
- (感想)廊下で生徒が先生方に質問できる環境があり、子どもも利用させてもらっているのが、有難く思っている。  
⇒廊下に机があるのが効果的である。
- (感想)Instagramの更新が楽しみである。

次回の会議日程

日時	令和6年9月20日(金)15:30~
会場	校長室